

平成22年度主要施策ソフト・ハード事業一覧

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K○○」：4K政策該当事業 予算額(千円) 担当課
 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業

1. 環境調和都市

◇良好な環境の保全と創出

◇環境負荷の低減

- | | | | |
|----|---|--------|----------------------------------|
| ○ | [充実] 滝畑千石谷地区市所有森林の管理事業…………… | 8,970 | 農とみどりの整備課 |
| | [目的] 水源涵養、大気の浄化、災害防止、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止などの森林の公益的機能を重視した市有林の整備および管理 | | |
| | [内容] ・H19～ 森林整備・管理 H22：6,950千円
・H21～ 森林整備・管理に加え市有林産物啓発業務を実施 H22：400千円
・H22 市有林の取得：1,620千円(豊かな森林づくり基金で対応)
樹木を選択して伐採する「択伐」を行うことにより、森林の育成を図る。
択伐により伐採した樹木は販売し、整備の費用に充当する。
H22 市有林産物売払収入 6,000千円 | | |
| ○ | [新規・4K環境] 環境基本計画改訂事業…………… | 3,160 | 環境保全課 |
| | [目的] 環境に係る国の動向の変化(京都議定書の発効や鳩山内閣の25%温室効果ガス削減など)に合わせて本市の環境施策の基本となる基本計画を見直し、現在の状況にあった環境施策を展開し、「環境調和都市河内長野」を実現する。 | | |
| | [内容] 平成13年3月に策定した環境基本計画を計画に掲げる事項ごとに評価し、地球温暖化防止施策などをより視野に入れた内容とする見直しを行う。
委託料：2,800千円 委員報酬：360千円 | | |
| ○● | [新規・4K環境・リーディング] 高野街道にぎわい・まち並み再生事業…………… | 89,987 | 商工観光課
都市計画課
道路整備課
社会教育課 |
| | [目的] 住民の歴史的景観に対する意識を高め、豊富な歴史資源を有する本市の中心部にふさわしい歴史的景観形成につなげる。 | | |
| | [内容] ・案内板・道標・道しるべなどの整備 6,600千円
・歩行者のための休憩所整備 18,300千円
・街道の情報発信、住民の自主的な景観ルールづくり支援 2,750千円
・街道の景観舗装(天野酒蔵周辺・上田町周辺)、電線の地中化(天野酒蔵周辺)など 55,400千円
・旧三日市交番の調査・修理工事実施計画の策定 6,400千円
・烏帽子形城に関わる講演会、烏帽子形城跡文化財特別公開に伴う演出 537千円
【特定財源：国33,200千円、府44,850千円、基金11,630千円】 | | |
| ○ | [新規] 生活排水処理計画改訂事業…………… | 1,300 | 環境保全課 |
| | [目的] 河川の水環境基準達成と汚水未処理人口の解消などの内容を盛り込んだ計画書を策定し、公共下水道の整備促進、合併処理浄化槽の設置の促進を行う。 | | |
| | [内容] H16年に策定した計画の目標年度がH22年度であるので、H23年度以降の生活排水の処理に係る総合的な施策の指針となるように河内長野市生活排水処理計画の改訂を行う。
委託料：1,300千円 | | |
| ○ | [継続] ごみ減量化・資源化推進事業…………… | 5,500 | 環境衛生課 |
| | [目的] 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画を策定し、ごみの減量化・資源化の推進および適正処理を推進する。 | | |
| | [内容] 市の廃棄物処理は、一般廃棄物処理計画を定め、これに基づき実施しなければならない。このことから、平成22年度を目標年次としている現計画の後続計画の策定を行う。
H21年度：ごみ組成分析調査を実施
H22年度：アンケート調査業務、処理基本計画策定業務
委託料：5,500千円 | | |
| ○ | [新規・4K環境・リーディング] 薪ストーブ設置事業(グリーンニューディール基金活用事業)…………… | 6,590 | 商工観光課
青少年課 |
| | [目的] 河内長野市バイオマスタウン構想に基づき、間伐材を加工した薪を利用する薪ストーブを設置することにより、化石燃料の使用の抑制・地球温暖化防止に寄与するとともに、そのことを啓発することにより森林理解につなげ、森林環境教育の一助とする。 | | |
| | [内容] 公共施設に薪ストーブを設置する(滝畑レイクパーク：1基、青少年活動センター：2基)
工事費請負費：6,590千円
【特定財源：地域グリーンニューディール基金補助金：6,590千円】 | | |

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業	予算額(千円)	担当課
○ [新規・4K環境・リーディング] 薪ステーション整備事業(ふるさと雇用再生特別交付金事業)……………	13,666	農とみどりの整備課
[目的] 森林に残置される間伐材を有効利用するために、薪ステーションを整備し、薪を安定的に供給することにより、化石燃料の代替エネルギーとしてクリーンで再生可能なバイオ燃料への転換が促進され、地球温暖化防止・低炭素社会の実現に寄与することができ、併せて、林業不況などの影響により、手入れが行われず放置された森林で、間伐などを実施し、森林の再生をめざす。		
[内容] 委託料：13,666千円 ふるさと雇用再生特別交付金事業（H22,23年度）として実施することにより、雇用機会の創出を図る。		
○ [新規・4K環境] 地域人材育成事業(緊急雇用創出基金事業)……………	8,722	環境保全課
[目的] 河内長野市環境基本条例に基づき、市、市民、事業者が協働し、「環境調和都市」を実現する。		
[内容] 環境に重点を置き、河内長野で求められるバイオマス、太陽光発電など地域の特性・ニーズにあった知識を習得し、温室効果ガス削減に寄与するエコ住宅リフォームや省エネルギー機器の販売ノウハウを持った人材を育成する。		

2. 共生共感都市

- ◇地域福祉の充実
- ◇健康づくりの推進
- ◇人権の尊重

○ [新規・4K健康] 地域福祉計画策定事業	3,000	地域福祉課
[目的] 地域の自治性を基本に地域の活力を高めるため、協働し、地域の課題解決に取り組むための市としての基本的理念や仕組みづくりなどを定めた計画の、平成23年度からの第2次計画の策定を行う。		
[内容] 平成18年度に策定した第1次計画が平成22年度で最終年度となるため、第2次計画の策定を行う。主に参考統計資料の収集・分析や地域懇談会の実施などを行う。 計画策定業務委託料：3,000千円		
○ [新規・4K健康] 高齢者緊急シェルター事業	1,352	介護高齢課
[目的] 被虐待高齢者が緊急一時的に避難できる保護(宿泊)施設を常時確保することにより、事態発生時に即応的な対処を可能とし、被虐待高齢者の適正な処遇を図る。		
[内容] 老人福祉施設の1室を、本事業用の専用室として確保し、当該施設の運営法人に対し事業の実施の委託を行う。 委託料 1,352千円		
○ [充実・4K健康] 障がい者地域生活支援事業(コミュニケーション支援事業)	4,394	障がい福祉課
[目的] 手話を使用する聴覚障がい者が少ない現状から、今後はパソコンを使用した要約筆記の派遣の需要が増えてくることが予想される。これに対応するため、パソコン要約筆記者を養成し、派遣を行う。		
[内容] パソコン要約筆記者の養成研修および派遣事業を行う。研修等事業については、実施が可能である団体へ委託を行う。 委託料 4,394千円(うちパソコン要約筆記研修等事業にかかるもの 1,242千円) 【特定財源】国(1/2)1,242千円×1/2=621千円 府(1/4)1,242千円×1/4=310千円		
○ [充実・4K健康] 障がい者地域生活支援事業(相談支援事業)	28,517	障がい福祉課
[目的] 知的障がい者のための生活全般にかかる相談の支援機能強化を図り、身体・知的・精神の3障がいへの相談体制を整える。		
[内容] 現在市内に2箇所ある相談支援事業所を新たに1箇所選定し委託を行い、知的障がい者のための相談支援体制を充実・強化する。 委託料 28,517千円(うち充実分 4,500千円)		
○ [充実] 障がい者介護・訓練等給付事業(利用者負担の軽減)	818,640	障がい福祉課
[目的] 平成22年度国予算案において、障害者自立支援法に代わる新たな総合的な制度ができるまでの間、低所得の障がい者などについて、福祉サービスおよび補装具に係る利用者負担を無料とすることとなったことに伴い、予算措置を行う。		
[内容] 所得階層の低所得1・2(市町村民税非課税)に該当する障がい者および障がい児の保護者について、障がい福祉サービス(療養介護医療を除く)、補装具に係る利用者負担を無料とする。(平成22年4月から実施予定) 扶助費 818,640千円(うち利用者負担軽減分 14,660千円) 【特定財源】国(1/2)14,660千円×1/2=7,330千円 府(1/4)14,660千円×1/4=3,665千円		
○ [充実] 障がい者地域生活支援事業(利用者負担の軽減)	140,724	障がい福祉課
[目的] 国における低所得の障がい者などの福祉サービスおよび補装具に係る利用者負担の無料化に併せて、市町村の判断により実施している地域生活支援事業においても、利用者負担を無料とする。		
[内容] 所得階層の低所得1・2(市町村民税非課税)に該当する障がい者および障がい児の保護者について、移動支援、日中一時支援、日常生活用具に係る利用者負担を無料とする。(平成22年4月から実施予定) 扶助費 140,724千円(うち利用者負担軽減分 2,240千円) 【特定財源】国(1/2)2,240千円×1/2=1,120千円 府(1/4)2,240千円×1/4=560千円		
○ [新規・4K健康] 河内長野市保健計画策定業務	3,458	健康推進課
[目的] 現行の保健計画が目標年度(H22年度)を迎えることから、時代背景や食育推進の視点も取り入れた、平成23年度からの新計画を策定する。		
[内容] 平成14年度策定の健康づくりに関する計画「健康かわちながの21」と、平成17年度策定の健康的な出産や子育てなどを推奨する計画「河内長野市母子保健計画」がともに目標年度を迎えるために、新たな健康づくりの視点を取り入れた新計画の策定を行う。 計画策定委員会委員報酬 456千円、委員旅費 2千円、計画策定委託料 3,000千円		

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業	予算額(千円)	担当課
○ [継続] こころの健康づくり事業 ……………	2,011	健康推進課
[目的] 自殺予防に関する啓発や心の健康に関する相談事業を実施する。		
[内容] 自殺予防のために、講演会や医師による相談会などを開催・設定したり、自殺予防に関する啓発として街頭キャンペーンなどを実施する。(平成21～23年度の3ヵ年事業、府補助率10/10) 相談会等報償費 272千円、啓発用消耗品・機器賃借料 291千円、啓発事業実施委託料 1,448千円		
○ [充実・4K健康] 母子保健健康診査事業(妊婦一般健康診査事業)の充実 ……………	42,025	健康推進課
[目的] 妊婦の妊娠中毒症や糖尿病、貧血やその他の合併疾患のチェックを行い、流産・死産・未熟児の出生などを予防するための定期健康診査の充実とB型肝炎ウィルスの母子感染の予防を図る。		
[内容] 現在、妊婦一人につき14回分(初回5,920円、2～14回各2,960円)合計44,400円の公費助成を、14回分(初回7,800円、2～14回各3,900円)合計58,500円(前年度比+14,100円)に増額する。 委託料 41,440千円 扶助費 585千円 【特定財源】府(1/2) 12,658千円		
○ [新規・4K健康] 予防接種事業(Hib予防接種補助事業)の実施 ……………	6,384	健康推進課
[目的] 主に5歳以下の小児が発症するインフルエンザ菌性髄膜炎の予防として、平成20年末から接種可能となったヒブワクチンについて、その接種費用の一部を助成することにより接種を促進し、インフルエンザ菌性髄膜炎の予防を図る。		
[内容] 現在ヒブワクチンは任意接種のため、全額自己負担であるが、接種1回につき3,000円を補助する。平成22年度に補助要綱などを整備し、事業を開始する。 負担金補助及び交付金 6,384千円		

3. 元気創造都市

- ◇元気な地域づくり
- ◇まちを担う人づくり
- ◇産業の活性化

- | | | | |
|---|---|--------|---------|
| ○ | 【新規・4K教育】生涯学習アドバイザーの配置 ……………
[目的] 生涯学習によるまちづくりを推進する中心的な役割を担う行政の役割は大きく、個別業務ごとに進められる事業に対して、「生涯学習」「文化振興」の視点を持って横断的な調整を行い、より魅力的で特色のあるまちづくりを推進する。
[内容] 役割
・庁内各課に関係する事業を精査し、文化・生涯学習の視点を生かした担当課との調整
・市民から行政への文化・生涯学習に関する様々な要望、提言に対しての調整
・各種団体との連絡、調整など
嘱託員1名：3,144千円 | 3,144 | 生涯学習推進室 |
| ○ | 【新規・4K教育】郷土ことば資料整備事業 ……………
[目的] 言葉や文字を使用することは、社会的関係をつなぎ、学習・表現・コミュニケーションを可能とする最も重要な機能としての文化の基盤である。郷土の民話の録音媒体に郷土ことば自体(文字・活字、音声など)の収集、集積、研究、活用機能を持たせ、地域独自の文化の創造と表現の基盤のひとつとする。
[内容] 民話を録音したカセットテープをデジタル化し、音声内容を精査してCD版にする。その後、図書館に郷土ことば関係のコーナーを設け、貸し出しに供する。
(川上地区、滝畑地区、天見地区、加賀田地区、下里・天野地区)
委託料：1,000千円 | 1,000 | 生涯学習推進室 |
| ○ | 【継続・4K教育】生涯学習人材育成事業 ……………
[目的] 「まちづくり市民講座」を実施し、学習がまちづくりにつながる仕組みの整備を行う。
[内容] 地域の課題や特徴を学習することや、地域で活躍するボランティアの活動を知る中で、市民公益活動へ参加することへのきっかけ作りとなり、地域の課題について関心を持ってもらうことを目的として講座を実施する。
講師謝礼 200千円 | 200 | 生涯学習推進室 |
| ○ | 【充実】つどいの広場事業(子育て支援) ……………
[目的] 子育てを支援するため、民家などを利用した地域の身近な場所に、地域の親と子が気軽に集える場を確保し、子育て情報、交流、相談事業などの子育て支援事業を行う。
[内容] 西片添の1箇所に加え、平成22年度から1箇所を新たに設置するため、事業実施団体を選定し委託をする。
内訳：2箇所実施
①週3回(火・木・金曜日開設)、実施場所「ふあんふあ〜れ」(西片添町)
新規②週3回、実施場所は市内南部地域
委託料 3,000千円×2箇所
【特定財源】府(2/3)3,000千円×2箇所×2/3=4,000千円 | 6,000 | 子育て支援課 |
| ● | 【新規】公立保育所運営事業(調理室オープンの取替) ……………
[目的] 千代田台保育所の調理室内のオープンの取替を行う。
[内容] 平成5年度に設置したガスオープンが老朽化し使用できなくなる可能性があり、調理ができない状況に陥る前に、早期に取替えを実施する。
備品購入費 2,720千円 | 2,720 | 子育て支援課 |
| ● | 【新規】保育所統合整備事業(天見保育所解体撤去) ……………
[目的] 未使用の建物を長期間残存させることは管理上危険性が高いため、建物部分を解体撤去し、適正な管理を行う。
[内容] 平成20年3月に閉所した天見保育所の建物の解体撤去を行う。
工事請負費 12,300千円 | 12,300 | 子育て支援課 |
| ○ | 【新規・4K教育・リーディング】校庭芝生化事業 ……………
[目的] 校庭の芝生化の効果や課題について検証を行い、今後の校庭芝生化の方向性を見極めるために、小学校校庭芝生化モデル事業を実施する。
[内容] 1校1,000㎡程度の芝生化を3校実施(大阪府補助事業にて実施)
後の維持管理費用：乗用芝刈り機および収納庫各3台購入 4,800千円
水道代、肥料、目土、冬芝(種)、燃料代など 2,430千円 | 7,230 | 教育総務課 |

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業	予算額(千円)	担当課
● [継続・4K教育]小・中学校施設大規模改造事業 ……………	4,414	教育総務課
[目的]校舎の耐震補強を行う。		
[内容]耐震補強工事監理 長野小学校:2,511千円 天野小学校:1,903千円		
○ [新規]新学習指導要領の実施に伴う柔道着、畳、マット整備 ……………	5,667	教育総務課
[目的]新学習指導要領の円滑な実施を推進するため、中学校保健体育における必修科目である武道(柔道)教材の整備状況を向上させ、指導が確実かつ適切になされるようにする。		
[内容]各市立中学校に柔道着(上着・帯)、畳、マットを整備する。 学校運営業務(中) 消耗品費:1,663千円 備品購入費:4,004千円		
○ [充実・4K教育・リーディング]小中学校図書館整備事業 ……………	13,527	教育総務課
[目的]国の設定した「学校図書館図書標準」を目標に、課題図書・一般図書を年次的に整備し、読書環境の充実を図る。		
[内容]「学校図書館図書標準」を目標に、蔵書数の充実を図り、全小中学校の学校図書整備率の100%をめざす。 図書購入費(小):7,394千円 図書購入費(中):6,133千円		
○ [充実・4K教育・リーディング]学校図書館等充実事業 ……………	28,594	学校教育課
[目的]子どもたちの豊かな情操をはぐくむため、また国語力向上に向けて国語教育の充実を図る。		
[内容]読書活動推進や児童生徒の選書の助言、調べ学習への学習支援として学校図書館司書を小中学校に配置する。 嘱託員報酬:28,498千円 旅費:96千円 (H21:アルバイト12人→H22:嘱託12人)		
○ [新規・4K教育]教育立市宣言 ……………	767	学校教育課
[目的]市政推進の柱の一つとして教育や学びを位置づけ、市民総意のもとに望ましい社会を創造するための基本理念として教育立市宣言を行う。		
[内容]大阪一の教育都市をめざし、市を挙げて子どもから大人まで生涯にわたって教育に取り組んでいく姿勢を内外に示すため、教育立市宣言を行い、そのため教育立市シンポジウムなどを実施する。 印刷製本費:437千円 講師謝礼:300千円 消耗品費:30千円		
○ [新規・4K教育・リーディング]小中一貫教育推進事業 ……………	9,770	学校教育課
[目的]小中の連携をさらに深め、生徒指導面と学力向上面において、小中が一貫した教育を行うことで課題解決へ向けた対応をする。		
[内容]小中一貫教育を推進するため、モデル校(美加の台小中学校)を設置し、一貫したカリキュラムの作成・実践とその成果および課題の分析を行う。 実施内容:教科担任制、相互乗り入れ授業、小中合同行事、異学年交流など 嘱託員報酬:9,570千円(5人) 消耗品費:200千円		
○ [新規・4K教育・リーディング]ふるさと学事業 ……………	4,110	学校教育課
[目的]郷土の変化する様子や発展する姿について学び、河内長野のよさを知り、自分の住む町「河内長野」に誇りをもてる児童生徒の育成をめざす。		
[内容]わがまちに誇りをもてる児童・生徒の育成をめざし、小中一貫したカリキュラム・授業案・副読本を作成し、郷土教育の充実を行う。 印刷製本費:3,960千円 報償費・旅費など:150千円		
○ [充実]学校支援プロジェクト事業 ……………	10,550	学校教育課
[目的]本市では、これまで習熟度別学習や反復学習などに取り組んでおり、全国学力・学習状況調査において一定の成果を上げているが、さらなる学力向上の積極的な取り組みを行う。		
[内容]府の市町村支援プロジェクトによる学力向上の取り組みを行う。 需用費、備品購入費など10,550千円		

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業		
○ [充実] 子ども安全対策事業……………	440	学校教育課
[目的] 子どもたちの安全を確保しうするためには、子どもたち自身が自ら対処する術を身につけさせることが必要である。そのための取り組みを行う。		
[内容] チャイルドディフェンスなどに加え、自然災害や事故など危機対応の啓発・指導がで きる中学生のリーダーを養成するため、講師を招いて研修などを実施する。 報償費：440千円(うち充実分：生徒の危機対応リーダー養成研修30千円)		
○ [充実・4K教育] 子ども教育支援センター(美加の台小学校内)の充実……………	23,105	学校教育課
[目的] 子ども教育支援センターを4つの部(教育相談センター・教育メディアセンター・教 育研究センター・教科書センター)に各事業をまとめ、推進を行う。		
[内容] ベースキャンプを設置し、退職した優秀な教職員を採用し、学校や教職員の相談活動 や助言活動にあたり、学校を支援する人材の管理や派遣のコーディネートを行う。 嘱託員報酬など：12,186千円 賃金：8,155千円 軽四貨物自動車購入：1,200千円 需用費、役務費など：1,564千円 H21 センター長：1名、マイクンティーチャー：1名、ベースキャンプ：1名 H22 センター長：1名、マイクンティーチャー：1名、ベースキャンプ：1名、情報アドバイザー：2名 (子ども教育支援振興基金：1,200千円)		
● [新規] 子ども教育支援センター(美加の台小学校内)改修工事……………	9,600	学校教育課
[目的] 初任者など若手教員への研修などを支援するとともに、研修事業を充実させるため空 き教室を研修室に改修する。		
[内容] 改修工事請負費：8,000千円 備品購入費：1,600千円 (子ども教育支援振興基金：9,600千円)		
○ [継続・4K教育] 学校における食育及び中学校給食調査検討委員会の設置……………	86	学校教育課
[目的] 中学校の今後の給食のあり方について検討を行う。		
[内容] 学校における食育及び中学校給食調査検討委員会の設置をし、将来の学校における食 育および中学校給食のあり方について調査検討を行う。委員構成は市立小中学校長、 市立小中学校教職員、市立小中学校PTA、学識経験者などで定員は8名。 年2回開催予定 委員報酬：86千円(内中学校給食調査検討委員会委員報酬分 68千 円)		
○ [充実・4K教育・リーディング] 放課後学習サポーター等派遣・配置事業……………	3,753	学校教育課
[目的] 放課後学習を実施する学習支援アドバイザーの派遣など、学習意欲の喚起や自尊感情 の育成を図ることを目的とした、学習支援員や相談員の派遣・配置を行う。		
[内容] 中学三年の三学期に放課後学習を実施する学習支援アドバイザーなどの派遣や、ス クールカウンセラーなどの派遣・配置を行う。 報償費 3,753千円(うち放課後学習サポーター分 1,103千円)		
○ [充実・リーディング] 図書館ボランティア活動推進事業……………	280	図書館
[目的] 読書活動の子どもに与える影響が注目を集めている中で、図書館では読み聞かせボラ ンティア養成講座事業を実施し、ボランティア活動を行う人材を育成することにより 市全域の子どもたちに本と親しむ機会を提供する。		
[内容] 図書館で活動する読み聞かせボランティア養成講座を開催する。(2時間×8回)		
○ [充実・4K経済] 図書館開館時間延長……………	13,014	図書館
[目的] 市民からの夜間開館のニーズに応え夜間開館を実施。現状(月・金・日・祝休日：10 時～17時、火・水・木・土：10時～20時)より一層のサービスの向上を図る。		
[内容] 図書館の開館時間を開館全日午後8時へ延長する。 ※人員比較(対21年度当初) (正職員：2名減)、嘱託員：4名増、アルバイト(フルタイム換算)1.2名増 ※経費比較(対21年度当初予算) 嘱託員・アルバイト：11,877千円増、光熱水費など：1,137千円増 合計13,014千 円増(正職員2名減分含まず)		
○ [充実・4K教育] 放課後子どもプラン事業の拡充……………	1,482	青少年課
[目的] 放課後の子どもたちに安全で安心な活動場所を設け、地域の協力者の参加を得て、子 どもたちがスポーツ・文化活動や地域住民との交流活動などに取り組むことを通じ て、子どもたちの健全育成を図る。		
[内容] 現在実施している5小学校(天見小他)に加え、地域との協働により実施校の拡大を 図る。 アドバイザー等報償費：870千円 委託料等：612千円 (府支出金：831千円)		

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業	予算額(千円)	担当課
○ [継続・4K健康] 総合型地域スポーツクラブ拡充 ……………	300	市民スポーツ課
[目的] 地域におけるスポーツの普及・振興を機能的に推進する団体である総合型地域スポーツクラブの設立までの事業費について支援を行う。		
[内容] 総合型地域スポーツクラブ設立予定の地域団体に対し、事業費の支援を行う。 報償費(謝礼)など：300千円		
○ [新規・4K環境] 滝畑ふるさと文化財の森活用事業 ……………	543	社会教育課
[目的] 平成22年4月1日から、『滝畑ふるさと文化財の森センター』『青少年活動センター』を一元管理し、『滝畑ふるさと文化財の森センター』として運営する。宿泊施設や研修施設を活用し、子どもから大人までが活用できる施設をめざす。		
[内容] 「滝畑ふるさと文化財の森センター」と「青少年活動センター」の管理を一元化したこと、「青少年限定」という利用条件がなくなったことなどについて、市民などに周知、啓発のためのパンフレットを作成する。 施設案内パンフレット：350千円 郵送料：43千円 施設案内看板作成委託料：150千円		
○ [継続] 市史編纂事業(歴史資料デジタル化) ……………	4,974	社会教育課
[目的] 市史編纂室に収蔵されている史料や市内の旧家に保存されている古文書などの歴史資料を保存し、デジタル化することによってこれらの歴史資料を積極的に活用できるようにする。		
[内容] 市史編纂室に収蔵されている史料や市内の旧家に保存されている古文書などのマイクロフィルム化・デジタル化を行う。 委託料：4,974千円 (緊急雇用創出基金事業 府補助金：4,974千円)		
○ [継続・4K環境・リーディング] 市指定史跡(烏帽子形城跡)調査検討事業 ……………	1,409	社会教育課
[目的] 烏帽子形城跡の保全をはかり、教育・観光・景観資源として活用するために歴史的価値の評価を適切に行い、国指定史跡として指定を受けることをめざす。		
[内容] 烏帽子形城跡の範囲確認のための発掘調査・検討を行い、文化財保護審議会の中に設置した専門委員会で審議を行う。 委員報酬・旅費など：197千円 賃金・報償費：252千円 印刷製本費など：460千円 工事請負費：500千円 (国庫補助金：384千円)		
○ [継続] 市収蔵資料調査整理事業 ……………	6,175	社会教育課
[目的] 市が収蔵する資料を適切に保存し、郷土歴史学習事業などにおいて、積極的に活用できる環境を整える。		
[内容] 文化財収蔵庫、郷土資料館などに収蔵されている資料を分類整理し、活用するためのデータベースを作成する。 委託料：6,175千円 (緊急雇用創出基金事業 府補助金：6,175千円)		
● [継続・4K環境] 国・府・市指定文化財保存事業 ……………	44,417	社会教育課
[目的] 国宝を含む180件ある指定文化財を後世に残すべく、所有者との協力により保全を行い、教育や観光資源として活用を図る。		
[内容] 老朽化した文化財の補修・改修や、無形民俗文化財(西代神楽など)の保存継承への支援、文化財施設の防災設備管理などへの補助を行う。 負担金、補助及び交付金： 国指定文化財保存修理事業補助金 34,407千円(金剛寺金堂23,000千円・大日如来9,957千円 など) 府指定文化財保存修理事業補助金 5,854千円(金剛寺築地塀3,245千円 など) 市指定文化財保存修理事業補助金 4,156千円(薬師寺大日如来1,775千円・西代神楽 など)		
○ [新規] 小規模事業者融資管理業務(求償債権の回収委託) ……………	2,625	商工観光課
[目的] 本市独自の融資保証制度として小規模事業者融資保証基金協会により昭和50年から続けられてきた小規模事業者向け融資保証事業は、現在のところ多額の求償債権を保有するに至るも、その大部分が放置されたままとなっている。そこで、平成25年4月の基金協会解散をめざし、適法かつ効率的に債権回収が実行されるよう専門家に委託する。		
[内容] 保有する求償債権について、債権管理の専門家に委託する。 求償債権の回収委託分 2,625千円 (なお、H20年3月末で新規申込みは終了している)		

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業		
○ [継続・4K経済] 特産品販路拡大の推進(ふるさと雇用再生特別交付金事業) ……………	3,912	商工観光課
[目的] 市ならではの地域資源を活かした特産品の販路拡大を行うことにより、地域産業の活性化および“まち”の魅力向上を図る。併せて雇用の機会も創出する。		
[内容] 商工会に新規雇用者を雇ってもらい、販路拡大のための業務に従事してもらう。 委託料：3,912千円		
○ [新規・4K経済] 宅配事業調査研究事業 ……………	2,000	商工観光課
[目的] 市内の事業者による宅配(買物代行)事業の実施が、市内の商業活性化や市民の定住施策にどのような効果があるのかを検証する。		
[内容] 市商店連合会および大学と連携・協力し、宅配(買物代行)事業の試行実施を行い、様々な角度からその効果について検証を行う。具体的には、消費者からの事前登録や協力店での買い物のほか、宅配そのものを実施する。また、利用者および配達員からのアンケート結果をもとに、事業の検証を行い、調査報告書にまとめる。 委託料 2,000千円(河内長野市商店連合会)		
○ [新規] 農業振興地域整備計画策定事業 ……………	915	農とみどりの整備課
[目的] 当該計画については平成18年7月に策定され、5年毎の変更が予定されており平成23年度が計画変更の年度となる。その前年の平成22年度には、策定準備として基礎調査などを実施する必要がある。また農業振興地域に設置する予定である「農の拠点」の位置づけについても整合性を図る。		
[内容] H22年度は基礎資料の収集・整理、意向調査(アンケート実施)など基礎調査を実施する。H23年度において、上記調査などを踏まえ、農業振興地域整備計画の変更、農用地区域の変更を行う。 委託料：861千円 消耗品など：54千円		
○ [新規・4K経済・リーディング] 地域ブランド推進事業 ……………	4,105	農とみどりの整備課
[目的] ふるさと農道が結びつける五つの谷の農空間の特徴を活かした農林産物および加工品の魅力を消費者にアピールし、地産地消を推進するため、地域ブランドを立ち上げ、育成を図る。地域ブランドの推進により、本市農林産物全体のイメージアップを図り、消費を拡大するとともに、生産者と消費者を結びつけ、本市農林業の活性化を図る。		
[内容] 有識者や生産者、消費者などからなる事業推進のための委員会を立ち上げ、統一したブランドイメージ、ブランドの枠組、農林産物などの基準、出荷および販売計画を含む事業の基本計画を策定する。その上で、生産者側の体制や量販店や直売所などの販売網の整備やレストランなどでの利用促進を図る。消費者に対しても、様々な方法によりPRし、消費拡大を図る。 計画策定委託料：3,000千円 委員報酬など：1,005千円 外		
● [継続・4K経済・リーディング] 農の拠点整備事業の推進 ……………	2,500	農とみどりの整備課
[目的] 本市の都市圏に近接した立地条件を活かし、地産地消・交流型農業・農工商連携などの視点から、農の資源を活用し、まちの魅力を高め、地域の活性化をはかり、「農」を活かしたまちづくりをめざす。		
[内容] 花の文化園、府営農村総合整備事業「高木・高向地区」、木根館などの周辺資源との連携効果の高い、高向地区において河内長野市の「地産・地消」「農の学習・人材育成」をはじめとした農・市民が交流する拠点整備の検討を行う。 平成21年度：法制度上の問題点精査、関係機関との調整 平成22年度 基本計画策定		
● [継続] 農村総合整備事業 ……………	83,923	農とみどりの整備課
[目的] 農業の生産性および効率性を向上させるため農地整備を行う。		
[内容] (区画整理・集落道) 高木・高向・川上地区：府が実施する事業に対する負担金 (高向地区)ほ場整備A=3.2ha、橋梁下部工および道路工予定 (川上地区)ほ場整備A=0.9ha		
● [継続・4K経済] ふるさと農道整備事業 ……………	71,225	農とみどりの整備課
[目的] 市南部の5つの谷を結ぶ広域幹線道路の整備を行う。		
[内容] 府が実施する広域農道整備事業に対する負担金 <全体計画>起点・清水～終点・日野 L=5.5km W=9m(車道7m+歩道2m) (別途植樹帯1m) H22事業内容：用地買収A=11,100㎡ 橋梁橋上部工 補強土壁		

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「4K○○」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業		
○ [継続] 農作物被害防止対策事業……………	2,000	農とみどりの整備課
[目的] イノシシなどの有害鳥獣による農作物被害を防止する。 [内容] 農作物被害防止用として電気柵、ワイヤメッシュ、ネット、トタンなどの防護資材購入に対する補助を行う。 18実行組合×100千円(上限)=1,800千円 イノシシ捕獲わな更新補助金 2基×100千円=200千円		
● [新規] 滝畑ダムシステム機器更新事業……………	523	農とみどりの整備課
[目的] ダム施設は、築造後28年を経過しており、各設備の劣化が著しい状態である。特に放流警報設備について、その老朽化が顕著であり、一部の警報局において、遠隔操作ができないなど機能が停止しており、洪水時の下流への通知など、緊急対応が困難な状況であるため、洪水管理を安全に実施するため設備の更新を行う。 [内容] 事業概要：放流警報設備更新(ダム局+下流警報局5局) 電気設備更新(受変電設備、無停電電源装置、発電機設備)など。 平成22年度実施内容：機能保全計画の策定 全体事業費：約287百万円 実施期間：H22~H25年度		
● [継続・4K経済・環境] 森林プラン推進事業……………	56,026	農とみどりの整備課
[目的] 豊かな自然環境を保全するため森林を健全な状態に維持し、それを次世代に引き継ぐ。 [内容] ・環境保全林整備業務(市直営間伐) 荒廃した人工林において、市直営による間伐を実施し、地球の温暖化の防止、国土の保全、水源の涵養など森林が持つ公益的機能の維持・増進を図る。 H21より美しい森林づくり基盤整備交付金(国費)を整備事業に充当。 水源保護区域内：整備面積約51ha、水源保護区域外：整備面積約6ha 環境保全林整備業務委託料：18,523千円、環境保全林調査等業務委託料：6,000千円、緊急間伐対象林調査業務委託料：3,000千円(緊急雇用創出基金事業) ・森林総合整備事業補助金交付業務：16,023千円 ほか		
○ [新規・4K環境・リーディング] 岩湧の森・四季彩館情報拠点化事業……………	3,851	農とみどりの整備課
[目的] インターネット接続環境を整え、ホームページを開設することにより、リアルタイムで魅力的な情報や緊急情報を発信することが可能になり、岩湧の森をはじめとする金剛生駒紀泉国定公園への、市内外からの利用者増加を図る。さらにミュージックパーク ネットや関連施設との連携の充実を深めることができ、それぞれの施設がもつ魅力や社会貢献活動を通じて、新たな学習や体験の機会創出につなげる。 [内容] 光回線を接続し、インターネット環境を整備する。四季彩館のHPを立ち上げ、岩湧の森や各種イベントなどの情報を発信する。 光回線敷設、パソコン(1台)配備、HP開設・管理運営 備品購入費：3,634千円 インターネット接続料：117千円 外		
○ [新規・4K環境・リーディング] 周遊観光バス開発実験事業(緊急雇用創出基金事業)……	11,065	商工観光課
[目的] 市内の名所旧跡、伝統産業、各種イベント、自然などあらゆる観光資源を通じて、街の魅力を再発見するツアーを本格実施するに当たり、試行的に観光バスツアーを実施し、課題の検証と新たな観光資源の発掘に努め、自然・歴史・文化資源を活かした観光・交流の振興を図る。 [内容] 市観光協会に委託し、旅行業者やバス事業者と連携した周遊バスツアーを企画し、参加者をモニターとしたアンケート調査を実施する。 委託料：5,000千円(観光協会)、嘱託員報酬：4,345千円、アルバイト賃金：1,720千円		
○ [新規・4K環境・リーディング] 奥河内・湧くワク事業……………	600	商工観光課
[目的] 本市の持つ魅力(自然・歴史・文化など)を民間企業(㈱モンベル)による既存のメディア(会報誌など)を通じてPRすることによって、金剛山や岩湧山などを含めた「奥河内」としての魅力を高め、地域資源をうまく活用しながら、地域の活性化を図る。 [内容] モンベルフットエリア登録料：600千円 会員約40万人を持つモンベル会員雑誌に「フレンドエリア奥河内」として掲載予定 モンベル企画のシャワーライティング、トレッキングなどを実施する。		
● [新規] 河内長野荘の改修……………	6,000	商工観光課
[目的] 河内長野荘は、大阪府から無償譲渡(平成17年4月)された後、普通財産として運営者に貸付し、観光宿泊施設として運営されている。平成6年の建替え後15年を経過しており、建物や設備の老朽化がみられ、河内長野荘の継続的・安定的な運営を行うため、施設保全計画を策定するとともに、緊急性の高い修繕を行う。 [内容] 施設保全計画(主に設備関係)策定委託料：3,000千円 緊急性の高い設備修繕費用：3,000千円 【普通建設基金取崩し：6,000千円】		

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業		
○ [充実] 観光案内所業務委託料 ……………	2,054	商工観光課
[目的] 河内長野駅前観光案内所において、本市を訪れる観光客に対し、各種行事や観光施設などの観光情報を提供する。		
[内容] 観光案内所の運営については、観光協会・観光ボランティアガイド倶楽部に委託する。 委託料：2,054千円(レンタサイクル開始：120千円 ガイド養成講座の実施：100千円など)		
○ [新規・4K環境・リーディング] グリーンツーリズム推進事業 ……………	1,965	商工観光課
[目的] 滝畑レイクパークをはじめとする滝畑湖畔の自然豊かな立地条件を生かし、森林体験や里山体験ができるよう、環境づくりを行う。		
[内容] 委託料(滝畑湖畔整備)：1,965千円 ＜滝畑レイクパーク＞カブトムシなどの昆虫が多くすむ里山への再生。広葉樹の植林。 ＜ダム湖畔＞オシドリの餌場となる浮島の作製。		

4. 安全安心都市

- ◇日常生活における安全安心の確保
- ◇非常時への対応
- ◇都市基盤の質的な充実

○ [継続] 自主防犯活動推進事業……………	1,000	市民協働室
[目的] 自治会などが行う防犯活動の一部経費を助成し、自主防犯活動を推進する。		
[内容] 地域の自主防犯計画づくり、講習会、広報、啓発活動など自主的な活動に要する経費と、帽子、腕章、看板などその活動に要する物品購入費、青色防犯パトロールに要する資機材、燃料費に対して補助する。 自主防犯活動推進事業助成金：1,000千円		
○ [継続] 「一戸一灯運動」の推進事業……………	10	市民協働室
[目的] 「一戸一灯運動」とは、各家庭の門灯や玄関灯を一晩中点灯し、暗がりをなくし街全体を明るくすることで、夜間の街頭犯罪や侵入盗などを防止しようとするもの。 また、「一戸一灯運動」を通して、市民一人ひとりが安全・安心のまちづくりを意識することを目的とする。		
[内容] 防犯協議会に対する委託事業(2,100千円)の中で、市内各地域への呼びかけ、広報掲載などを実施する。		
○ [継続] 安全・安心パトロール推進事業……………	219	市民協働室
[目的] 市民の防犯意識の高揚と犯罪の抑止を図る。		
[内容] 協力いただける方に「安全・安心パトロール車」ステッカーを配布し、車・バイク・自転車などにステッカーを掲げ運行してもらう。		
○ [継続] 犯罪(侵入盗、乗り物盗、車上ねらいなど)に応じた防止策の推進……………	150	市民協働室
[目的] より一層の「安全・安心都市 河内長野」をめざし、当市の犯罪傾向(侵入盗、乗り物盗、車上ねらいなど)に対応した防止策を講じ、刑法犯罪全体の減少を図る。		
[内容] 防犯協議会に対する委託事業(2,100千円)の中で、犯罪の発生状況に応じた、侵入盗・乗り物盗・車上ねらい・部品ねらいの防止について、講演会、市広報紙やHPを通じ啓発・注意喚起を行う。		
● [継続] 消防防災拠点施設の整備……………	17,000	消防総務課
[目的] 消防庁舎の建設および防災拠点の整備を行い、災害に対する防災意識の向上はもとより、大規模な災害時への対応を図る。		
[内容] 消防防災拠点施設の建築工事を実施する。 実施設計等委託料：17,000千円 債務負担額14,500千円 (消防防災拠点施設基金：17,000千円)		
● [継続] 消防施設・設備整備事業……………	57,400	消防総務課 警防課
[目的] 消防力維持のため、計画的な車両の更新、消火栓の整備などを行う。		
[内容] 備品購入費(車両更新) 高規格車救急自動車1台 32,400千円(国:11,953千円、起債:18,400千円、一般財源:2,047千円) 消防団第5分団ポンプ自動車1台 16,000千円(起債:14,400千円、一財:1,600千円) 活動隊員安全用資機材 5,000千円 繰出金：新消火栓設置6箇所および消火栓修理 4,000千円		
○ [充実] 救急・救助業務(新型インフルエンザ対応用感染防止資機材)……………	1,544	警防課
[目的] 新型インフルエンザの発生で救急搬送件数が増加することが予想され、日常の救急体制では対応が困難となり、また、人間は免疫を持たないため、消防、救急機関の職員についても感染する恐れが高いことから、救急需要の突如の増加、救急隊員の人員減を考え救急搬送体制維持を行う。		
[内容] 現状(2,400件分)保管している新型インフルエンザ対策用感染防止資機材を更新する。 消耗品費：1,544千円(600件分) ※H22～25年の4ヶ年計画		
○ [新規] 災害時要援護者支援検討委員会の設置……………	160	危機管理室
[目的] 災害発生時に、高齢者、障がい者などの災害時要援護者の避難・誘導などの一連の救援行動を安全かつ円滑に行うことを検討するために委員会を設置する。		
[内容] 災害発生時に、災害時要援護者の安全かつ円滑な避難、誘導を支援するために、災害時要援護者支援プランや支援実施に関するマニュアルを策定するにあたり、関係団体の委員により検討・協議を願う。 委員報酬：160千円(8千円×20人)		

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業	予算額(千円)	担当課
○〔継続〕避難勧告などの判断・伝達マニュアル策定事業……………	2,800	危機管理室
〔目的〕風水害、特に土砂災害に対し、市民の安全で迅速な避難の実現を図る。 〔内容〕大雨などにより、がけ崩れや河川の増水の恐れがあるときに、地域住民に安全に避難してもらうためには、行政が迅速かつ的確に避難勧告などを発令することが重要である。そこで、避難すべき区域、避難勧告などの判断基準、勧告などの伝達体制や伝達方法などを定めた避難勧告などの判断・伝達マニュアルを策定する。 委託料：2,800千円		
○〔充実〕木造住宅耐震改修補助事業の実施……………	20,299	都市計画課
〔目的〕東南海・南海地震や、上町断層帯などの直下型地震など、甚大な被害が想定される地震がいつ発生してもおかしくない状況の下、建築物の耐震化90%を目標に緊急かつ優先的に取り組む必要がある。 そこで、平成19年度に策定した河内長野市耐震改修促進計画(H20~27年度)に基づき、市内の建築物の耐震診断および耐震改修を促進することにより、地震時の建物の倒壊などによって発生する人的被害および経済的被害などを軽減することを目的とする。 〔内容〕木造住宅の耐震化を促進するための補助制度 国6.84%、府4.18%、市4.18%、所有者84.8% 歳出：補助金 20,000千円(国9,000千円、府5,500千円、一財5,500千円) H22 40件×500,000円 H21 25件×500,000円(平成21年度実績 26件) また、耐震化率を90%にするために、建物の所有者が自らの問題として耐震対策に取り組む必要があるため、啓発用パンフレットを増刷し、窓口・説明会などで活用する。 (国50%、市50%) 歳出：印刷製本費 299千円(国149千円、一財150千円)		
○〔充実〕既存民間建築物耐震診断補助事業の実施……………	9,350	都市計画課
〔目的〕東南海・南海地震や、上町断層帯などの直下型地震など、甚大な被害が想定される地震がいつ発生してもおかしくない状況の下、建築物の耐震化90%を目標に緊急かつ優先的に取り組む必要がある。 そこで、平成19年度に策定した河内長野市耐震改修促進計画(H20~27年度)に基づき、市内の建築物の耐震診断および耐震改修を促進することにより、地震時の建物の倒壊などによって発生する人的被害および経済的被害などを軽減することを目的とする。 〔内容〕木造住宅の耐震化を促進するための補助制度 国40%、府25%、市25%、所有者10% 歳出 補助金 6,750千円(国3,000千円、府1,856千円、一財1,894千円) H22 150件×45,000円 H21 70件×45,000円(平成21年度実績 120件) 特定建築物の耐震化を促進するための補助制度 国33.3%、府16.6%、市16.8%、所有者33.3% 歳出 補助金 2,600千円(国1,300千円、府650千円、一財650千円) H22 2件×1,300,000円 H21 3件×1,000,000円(平成21年度実績 1件)		
●〔新規〕河川管理台帳の整備……………	12,800	下水道工務課
〔目的〕市内を流れる16河川について、河川現況の適正な維持管理を図るための河川の巡視・点検調査を実施するとともに、護岸などの崩壊の起こる可能性のある箇所について、早期に対処するために必要となる資料を策定する。 〔内容〕既往資料、現地調査結果などに基づいて、流下能力をはじめとする河川の現況評価を行い、河川現況台帳の作成を行う。 河川名：河合寺川・天見川・西除川 外 調査延長：42,780m 業務内容：河川巡視・点検調査、河川工作物など状況調査、調査結果に基づく問題点に抽出およびその対応策 など		
○〔継続・4K環境〕公共交通対策事業……………	3,524	交通政策課
〔目的〕本市の実情に即した持続可能な公共交通サービスはどうあるべきかの視点に立った研究(平成18~19年度)の結果に基づき、地域の公共交通課題の解決に向けた協議の場を必要に応じて設置し、対応策の合意形成を図る。 〔内容〕「河内長野市公共交通のあり方」に基づき、公共交通空白・不便地域において、地域の実情に応じた公共交通の試行的な取り組みを実施する。 楠ヶ丘地域での公共交通の試行運行 モックルバス上限200円運賃の試行運行 公共交通会議報償費 H22全体事業費 6,848千円(うち国補助 3,324千円、市負担金3,524千円)		

○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業	予算額(千円)	担当課
● [継続] 鉄道駅移動円滑化補助事業……………	127,000	交通政策課
[目的] 本市に所在する鉄道駅のバリアフリー化設備の整備を図る。		
[内容] 南海千代田・美加の台駅構内のエレベーター等設置事業に対し、補助金を交付する。 負担割合 国1/3、府・市1/3 (ただし府はエレベーター1基当り1,300万円以内で1駅2 基を限度)、事業者1/3 H22全体事業費 537,000千円 (国、府・市、事業者の総事業費)		
● [継続・4K経済] 下里大野線の整備……………	15,200	道路整備課
[目的] 本市と隣接する堺市は、唯一、国道府道などの幹線道路で結ばれておらず、堺臨海部 発展の経済波及効果の活用や、本市の地域資源を活用した観光や産業の振興並びに慢 性的な国道310号の渋滞緩和を考慮すると、堺市へのアクセス道路の整備の必要性が 不可欠となっている。		
[内容] <全体計画>市道下里大野線の拡幅整備L=750m、W=7mおよびW=9.5m H21道路概略設計2,000千円 H22道路詳細設計 路線・用地測量15,200千円		
● [継続] 広野高向線の整備……………	112,529	道路整備課
[目的] 狭隘歩道の通学路において、歩道幅員の確保と車道幅員の整備計画ではあるが、取得 用地を有効活用し暫定型での整備を行い、通学路の安全確保と車両の安全通行を図 る。		
[内容] L=80m、W=6.0m H22 工事請負 13,680千円 用地購入 98,849千円(土地開発公社解散に伴う前倒し 実施) H23 工事 H24 工事		
● [継続] 三日市1号線の整備……………	88,371	道路整備課
[目的] 三日市町駅周辺道路の交差点の安全性と駅へのアクセスの向上を図る。		
[内容] <全体計画> 道路拡幅：L=120m、W=4.5m→W=12~24m 交差点改良：1箇所 H22 用地購入 70,844千円 工事請負費 14,680千円 物件補償 1,200千円 外		
● [新規] ノバティ歩行者デッキ屋根設置事業……………	12,640	道路整備課
[目的] 河内長野駅前および『ノバティながの』の活性化を図る。		
[内容] ノバティ北館と南館を結ぶ歩行者デッキ上に屋根を設置する。 H22 詳細設計 (延長約62m 幅員4.5m) H23 設置工事 H24~ 適切な維持管理(日常の清掃から定期的な点検・補修など)		
● [新規] 橋梁長寿命化計画策定事業……………	2,000	道路整備課
[目的] コストの縮減、予算の平準化を図るため、従来の『つぶれたら直す』維持管理から 『橋梁ごとに現状を把握し、傷みが小さいうちに計画的に適切な対策(内容・時期) を実施し、長寿命化を図る』維持管理に移行する。		
[内容] 全体計画 H25までに橋梁(113橋)について、健全度の把握および各橋梁の状況や交通 ネットワークを考慮し、対策(内容・時期)を計画し、公表する。 H22 橋梁点検(健全度の把握) 36橋(国庫補助対象分) 【特定財源：国補助金1,000千円】		
● [継続] 千代田駅前鳴尾線整備事業……………	902,298	道路整備課
[目的] 先行取得済用地を有効活用することにより事業効果を早期に発現するため、都市計画 道路の全断面施工に先行した暫定型での整備を行い、通行車両の利便性と歩行者の安 全確保を図りつつ、千代田駅東側の活性化を図る。		
[内容] L=80m、幅員W=9.5m、駅広面積A=560㎡ (H22) 測量設計など：3,240千円 用地買戻し：899,058千円(土地開発公社解散に伴 う前倒し実施) (H23) 文化財発掘調査など (H24) 工事請負		

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業		
○ [新規] 都市計画推進事業(地域活性化事業計画の策定) ……………	6,000	都市計画課
[目的] 本市の人口は平成12年をピークに減り続けており、平成30年には104千人と予想されている。また、郊外開発団地の人口減少が甚だしく、地域的人口バランスが良くなり、「まちの活性化」が急務であるため、土地利用において潜在的なポテンシャルを把握する必要がある。 そこで、中心市街地(河内長野駅周辺)、河内長野駅・三日月町駅周辺の市街化調整区域、大阪外環状線沿道(上原・高向地区)や都市計画道路大阪河内長野線沿道(小山田地区)の市街化調整区域の土地利用などについて市域活性化のための検討を行う。 [内容] 河内長野駅周辺への公共施設設置の検討 対象区域の地権者などの意識調査 民間活力誘導のために必要な施策の検討 進出可能な業種の検討 委託料：6,000千円		
○ [新規] 都市再生地籍調査事業(官民境界等先行調査) ……………	1,200	用地明示課
[目的] 官民・官官境界の筆界点の調査と測量を実施し、街区調査図を作成する。 [内容] H22年度実施箇所：南花台3丁目地内(南花台UR) 実施予定面積：2ha 実施内容：道路で囲まれた一街区の道路との官民および官官境界の一部および全部について、隣接する土地所有者との立会いにより筆界を確認した後、確認した筆界点を測量し、街区調査図を作成する。		
○ [新規・リーディング] 新婚世帯転入促進等補助事業 ……………	4,087	都市計画課
[目的] 人口減少の著しい若年層の転入・定住促進を図ることにより、本市の年齢人口バランスの改善や活力あるまちづくりを進めるため、新婚世帯家賃補助事業の制度設計に必要な調査などを行う。 [内容] 新婚世帯家賃補助事業の制度設計に必要な調査、定住促進施策の検討、施策のPR方法の検討、パンフレットの作成などを行う。 委託料：3,000千円 広告料：630千円 旅費：40千円 需用費：417千円		
● [継続] 配水施設等改良事業 ……………	801,199	水道総務課
[目的] 計画的な配水施設などの改良を行い、安定給水を図る。 [内容] 浄水場改修工事、老朽管更新工事など		
● [継続] 公共下水道の整備 ……………	995,714	下水道工務課 下水道管理課
[目的] 安全かつ快適で衛生的な生活環境を確保する。 [内容] 公共下水道(雨水)の整備：24,892千円(松ヶ丘西町雨水実施設計 他) 公共下水道(汚水)の整備：867,441千円 (美加の台、北青葉台、楠ヶ丘 など) 流域下水道事業負担金：33,381千円 下水道長寿命対策：70,000千円		
● [継続] 市設置型浄化槽の整備 ……………	27,078	下水道管理課 下水道工務課
[目的] 浄化槽整備事業対象区域内にある未水洗住宅に対する個別浄化槽の各戸への設置を行う。 [内容] 合併処理浄化槽の設置(12基) H21 12基		
● [新規] 集中浄化槽の整備 ……………	18,600	斎場整備課
[目的] 高瀬地区の排水処理施設として、集中浄化槽を設置する。 [内容] 測量設計：9,600千円 用地購入：9,000千円 【特定財源：起債16,600千円】		
○ [新規] 市営斎場管理業務(三者共有施設に係る給水工事負担金) ……………	6,000	環境保全課
[目的] 市営斎場、関西サイクルスポーツセンター、ユースホステルが、これまでの専用水道から上水道に切り替わるのに伴い、三者共有施設に関する協定書に基づき、三者共有施設の改修に、応分の負担を行う。 [内容] 第三ポンプ場から市営斎場、関西サイクルスポーツセンター、ユースホステルに分岐している配水施設・設備の改修にあたり、関西サイクルスポーツが行う新設引込工事に対して、当該費用の限度額(6,000千円)を定め負担する。 負担金、補助及び交付金：6,000千円		
● [継続] 市営斎場の建替 ……………	11,400	斎場整備課
[目的] 老朽化した市営斎場を建て替える。 [内容] 火葬炉実施設計図書および用地測量		

5. 自律協働都市

- ◇協働の仕組みづくり
- ◇行財政改革
- ◇広域連携

- **[継続] アドプト制度の実施**…………… 607 農とみどりの整備課
 交通政策課
 [目的] 道路、河川、公園などにおける自主的な清掃活動などを支援する。
 [内容] (公園：4団体(南花台第10公園、北青葉台第8緑地、美加の台第10緑地、大矢船第5公園)、道路：府と共同13団体「国道」、市単独9団体、うち重複1、合計21団体
 消耗品、ごみ処理手数料、備品(草刈機・倉庫)、サインボード作製委託料 など
 (公園：324千円、道路：283千円)

- **[充実] 市民公益活動支援センターの運営**…………… 10,376 市民協働室
 [目的] 市民公益活動を支援し活性化を図るとともに、協働を促進し、公益の増進に寄与する。
 [内容] H19.11.29にオープンした市民公益活動支援センター「るーぷらざ」の施設の運営および市民公益活動の活性化、ネットワークづくりの促進、協働の促進のための事業展開を行う(指定管理者：特定非営利活動法人かわちながの市民公益活動推進委員会)。
 特にH22年度から創設される公募型補助金制度・協働事業提案制度にかかる事業費の充実
 【充実】新制度導入に対応した講座の実施、相談・コーディネート機能の充実

- **[充実・4K経済] 市民公益活動支援・協働促進事業(地域のまちづくり活動の推進)**…………… 7,602 市民協働室
 [目的] 住み良い地域づくりを行っていくため、その地域の特性や実情に合わせて、自治会や各種地域団体など地域型組織だけでなく、テーマ型組織、事業者、地域住民など様々な担い手が協力しながら、地域自らが地域課題に取り組んでいけるような仕組みづくりを進める。
 [内容] まちの将来像を考え、地域課題に計画的に取り組み、地域のまちづくりを推進するため、組織化の支援や、地域でのまちづくり活動への支援制度を導入する。
 【充実】学識経験者など、アドバイザーの派遣 2,448千円
 まちづくり講演会の充実 88千円
 【新規】まちづくり活動支援補助金 4,800千円
 ・組織運営支援 限度額100千円×12校区分
 ・活動支援 限度額300千円×12校区分
 まちづくり活動講座 166千円
 まちづくり支援制度に対応した職員研修 100千円

- **[新規・4K経済] 市民公益活動支援・協働促進事業(公募型補助金の創設)**…………… 12,245 市民協働室
 [目的] 市内における地域課題および社会問題の解決および新たな公共サービスの充実を図ることを目的とした市民公益活動に対し補助金を交付することにより、市民公益活動の活性化および協働の促進を図り、もって協働のまちづくりの実現に資することを目的とする。
 また、その原資となる市民公益活動支援のための基金制度を導入する。
 [内容] 【新規】制度運用のための審査会などの委員報酬 126千円
 市民公益活動支援補助金 2,000千円 基金積立額 10,000千円
 ・初動支援コース：補助率：3/4 限度額100千円
 ・自主事業支援コース：補助率：1/2 限度額300千円
 市民公益活動支援のための基金愛称募集 19千円
 基金周知パンフレットの印刷 100千円

- **[新規・4K経済] 市民公益活動支援・協働促進事業(協働事業提案制度の創設)**…………… 84 市民協働室
 [目的] 市民公益活動の専門性や柔軟性などを活かした事業の提案を公募し、市民と市が協働することで、地域や社会の課題の効果的・効率的な解決を図るとともに、市行政への市民参加の促進を図り、暮らしやすい地域社会を実現していくため実施する。
 [内容] 【新規】制度運用のための審査会などの委員報酬 84千円

- **[充実] シンボルキャラクター事業**…………… 800 広報広聴課
 [目的] 市への愛着や誇りを育み、個性あるまちづくりを創造するとともに、市のイメージを内外に伝える。
 [内容] 平成21年度に策定した、シンボルキャラクターモックルの立体使用ができるデザインマニュアルに基づきモックルの立体的使用を行うとともに、着ぐるみを作成し、各種イベントなどで活用する。
 着ぐるみ作製委託料：800千円

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「4K〇〇」：4K政策該当事業 「リーディング」：リーディングプラン(まちの活性化、人口減少対策への対応計画)該当事業		
●[継続] 集会所整備補助……………	18,250	市民協働室
[目的] 地域の自治会活動を行う場としての集会所について、特に老朽化が著しい施設、設備の更新などに対する補助を実施する。 [内容] 改修7件、備品購入7件、プラス緊急対応分を予算化		
○[新規・4K経済] ホームページ運用事業……………	10,480	広報広聴課
[目的] サーバ機器の老朽化および機能面の充実を図る。 [内容] 新システムを選定して、市のホームページシステムを更新する。現行データを「緊急雇用創出基金事業」を利用し移行作業を行う。		
○[新規] 私債権に関する管理・回収マニュアル作成業務……………	1,000	収納課
[目的] 私債権について、適正かつ効果的な債権管理方法を確立する。 [内容] 私債権管理上の問題点、疑問点について、複数の弁護士による相談会を実施し、専門的立場から指導・助言などを得て解決法などを検討することで、適正かつ効果的な債権管理方法を確立するとともに、管理・回収マニュアルを作成する。 私債権に関する管理・回収マニュアル作成業務委託料：1,000千円		
○[新規・4K経済] フロアマネージャーの配置……………	2,756	総務課
[目的] 市役所を訪れた方に対して、総合案内窓口に加え、積極的な対応(あいさつなど)をするフロアマネージャーを配置することにより、住民サービスの向上を図るとともに、庁舎のイメージアップや職員の接遇意欲の高揚を図る。 [内容] 設置場所：市役所1階に1名(主に来庁者駐車場出入口から市民課付近) ・積極的なあいさつを行う。 ・来庁者の様々なニーズを知り、窓口各課への案内誘導を行う。 ・困っている方への自発的声かけとサポートを行う。 ・総合案内および各窓口職員との連携により、効率のよい的確な誘導を行う。 嘱託員2名(午前・午後の交代制)		
○[新規] 市政アドバイザー活用事業……………	240	秘書課
[目的] 社会経済情勢の変化が激しい中、市政全般について、専門的な立場から適宜、助言を得ることを目的とする。 [内容] 報償費：市政アドバイザー料		